



軍艦島の生活

〈1952/1970〉

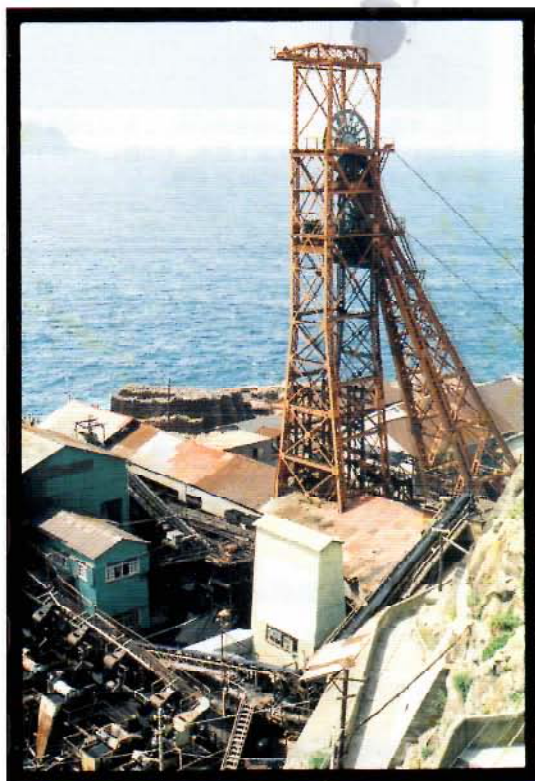
住宅学者西山卯三の端島住宅調査レポート

NPO西山卯三記念すまい・まちづくり文庫編／松本滋編集代表

昭和の時代に日本の住宅学を切り開いた西山卯三(1911~94)。彼自らが戦後二度にわたり現地撮影した資料写真約140点(ほとんどが未公表)と、単行本未収録の調査レポートで再構成する、今までにない端島(軍艦島)の生活誌。

住宅学者の目線で撮影された、貴重な未公表写真の中から資料性の高いカットを厳選。読者の眼前に広がる、世界にも類を見ない、超高密度・高層炭鉱住宅の生きている姿。

2015年
6月下旬
刊行



B5判・並製・160頁予定
ISBN:978-4-422-70099-1 C0072
予価(2,800円+税)

廃墟としてだけではなく、近代日本の産業遺産としても内外の注目を集める端島（軍艦島）。 今後の調査・研究の基礎となる、長らく忘れられていた、生活者や労働者の視点に立った調査レポート。

主な目次 序・軍艦島と西山卯三（松本滋）

軍艦島写真集（1952年・1970年撮影）——端島全景／棧橋／岸壁／生産施設／端島銀座と山の道／30号棟（グラバー住宅）／16-20号棟（日給住宅）／65号棟（報国寮）／その他のRC住宅／その他の木造住宅／住宅間取りの階層構造[1970]／さまざまな生活施設
軍艦島の生活（西山卯三・扇田信）…初出：『住宅研究』第4号（季刊）、1954年3月
軍艦島の生活環境（片寄俊秀）…初出：『住宅』1974年5、6、7月号
付記・厳しかった端島（軍艦島）の調査（片寄俊秀）…本書のための書き下ろし資料

編者概略 NPO西山卯三記念すまい・まちづくり文庫

西山卯三京都大学名誉教授（1911～1994年）が生涯を通じて創作、蒐集したすまい・まちづくり関連の膨大な資料を整理・保存・公開し、それらを基礎に、西山卯三の遺志を継いで現代と未来のすまい・まちづくりの研究の発展と啓発・普及の進展に寄与することを目的として1997年に設立されたNPO法人。事務所は、京都府木津川市の積水ハウス総合住宅研究所内に置いている。



[1970] 連絡船中の西山卯三。背景は中の島。



[1970] 65号棟住宅の台所。土間に床板が張られ、水道、プロパンガスコンロ、炊飯器が揃っている。



[1970] 30号棟の廊下。各階への通路でもあり、かなり幅はあり、狭い住戸からさまざまなものがはみ出ている。入口前のコンクリート台は水道がひかれる以前の貯水槽。



[1952] 木造の商店が並ぶ南部商店街。これらは元遊郭であったというが、その後火災で焼失、その跡にRCの31号棟が建てられた。右上のRCは25号棟。

創元社

<http://www.sogensha.co.jp>

〒541-0047 大阪市中央区淡路町 4-3-6 Tel.06-6231-9010

[東京支店] 〒162-0825 東京都新宿区神楽坂 4-3 煉瓦塔ビル Tel.03-3269-1051

FAX06-6233-3111

軍艦島の生活〈1952/1970〉

予価（本体2,800円+税）

ISBN978-4-422-70099-1 C0072

冊 申し込みます

※この注文書でお近くの書店様へご注文ください。書店ご不便の場合は直送もいたします。 ※送料360円。2冊以上お買い上げは送料無料。

創元社申込書

〒	
tel	
フリガナ	
お名前	

著者割引で 定価税込 2700 円を
税込 2300 円 送料込み 2500 円
松本に注文ください。

◆ shige-mat@ares.eonet.ne.jp